



## 特記事項

---

- [機能とサービス](#) (1 ページ)
- [相互運用性](#) (2 ページ)
- [IM and Presence Service](#) (4 ページ)
- [その他](#) (5 ページ)

## 機能とサービス

メディア検出では、選択的録音を使用した相談コールの録音は行われません。

選択的な録音が設定されている場合、Media Sense サーバでは転送中のコンサルト コールは録音されません。たとえば、エージェントと顧客間のコールが録音中であり、エージェントが次のエージェントにコールの転送を開始した場合、コールが転送される前にこの別のエージェント間で発生するコンサルト コールは録音されません。

コンサルトコールが必ず録音されるようにするには、エージェントはコンサルトコールの開始時に[録音 (Record)]ソフトキーを押す必要があります。

## OVA 要件およびユーザ キャパシティ

導入のサイジングを行う際は、OVA 要件を考慮して、以下のガイドラインに従ってください。

- マルチクラスタ環境では、最小限の OVA を 15,000 ユーザに導入することを推奨します。
- 常設チャットの展開には、少なくとも 15,000 ユーザ OVA を導入することを推奨します。
- 中央集中型の導入の場合は、最小 OVA 25,000 ユーザが推奨されます。

SDL リスニングポートの更新には、すべてのノードで **CTIManager** を再起動する必要がある



- (注) Multiple Device Messaging を有効にする場合は、各ユーザが複数の Jabber クライアントを持つ可能性があるため、ユーザ数ではなくクライアント数に応じた展開にします。たとえば、ユーザ数が 25,000 人で、各ユーザが 2 台の Jabber クライアントを保持している場合、導入環境には 5 万ユーザのキャパシティが必要となります。

## SDL リスニングポートの更新には、すべてのノードで **CTIManager** を再起動する必要がある

SDL リスニングポートサービスパラメータの設定を編集する場合、サービスが実行されているすべてのクラスタノードで **Cisco CTIManager** サービスを再起動する必要があります。現在、ヘルプテキストにはサービスを再起動するように指示されていますが、サービスが実行されているすべてのノードでサービスを再起動する必要があるとは指示されていません。Cisco Unified CM の管理インターフェイスから、このサービスパラメータにアクセスするには、**システム > サービスパラメータ**に進み、**Cisco CTIManager**をサービスとして選択し、**[詳細(Advanced)]**をクリックして CTIManager サービスパラメータの完全なリストを表示します。

このアップデートは [CSCvp56764](#) の一部です。

## 相互運用性

### Unified CM ノードへの AXL リクエスト

スケジュール用に Cisco TelePresence Management Suite (TMS) を実行している場合は、それを追加したノードで、エンドポイント情報を取得するために複数の AXL クエリを送信します。TMS が生成する負荷のため、AXL を使用する他のアプリケーション (Cisco Emergency Responder または Cisco Unified Attendant Console など) を設定して、これらのノードに AXL 要求を送信することを推奨します。

### Cisco Unified Attendant Console サポート

この情報は [CSCva12833](#) に適用されます。

Cisco Unified Attendant Console リリース 11.x 以前は、Cisco Unified Communications Manager リリース 11.5(1) と互換性がありません。Cisco Unified Attendant Console Advanced をインストールするか、リリース 11.0(1) にアップグレードする必要があります。

### 新しい Cisco ゲートウェイのサポート

Unified Communications Manager の新しいリリースでは、次のシスコゲートウェイのサポートが導入されています。

- Cisco VG400 アナログ音声ゲートウェイ
- Cisco VG420 アナログ音声ゲートウェイ
- Cisco VG450 アナログ音声ゲートウェイ
- Cisco 4461 サービス統合型ルータ

次の表に、サポートが導入されたゲートウェイモデルと、リリースカテゴリ別の最初のリリースを示します。各リリースカテゴリ（たとえば、11.5(x)、12.5(x)）内では、ゲートウェイモデルのサポートは、そのカテゴリの後のリリースとともに、指定されたリリースとともに追加されます。これらのリリースでは、Cisco Unified Communications Manager の [ゲートウェイの設定 (Gateway Configuration)] ウィンドウでゲートウェイを選択できます。

表 1: リリース カテゴリ別の最初のリリースを使用する Cisco ゲートウェイ

ゲートウェイ モデル	11.5(x) リリース	12.5 (x) リリース	14(x) リリース
Cisco VG 202、202 XM、204、204 XM、310、320、350 アナログ音声ゲートウェイ	11.5(1) 以降	12.5(1) 以降	14 以降
Cisco VG400 アナログ音声ゲートウェイ	11.5 (1) SU7 以降	12.5(1) 以降	14 以降
Cisco VG420 アナログ音声ゲートウェイ	サポート対象外	12.5(1)SU4 以降	14SU1 以降
Cisco VG450 アナログ音声ゲートウェイ	11.5 (1) SU6 以降	12.5(1) 以降	14 以降
Cisco 4321、4331 4351、4431、4451 サービス統合型ルータ	11.5(1) 以降	12.5(1) 以降	14 以降
Cisco 4461 サービス統合型ルータ	11.5 (1) SU6 以降	12.5(1) 以降	14 以降
Cisco Catalyst 8300 シリーズエッジプラットフォーム	—	12.5(1)SU4 以降	14 以降

### Cisco アナログ電話アダプタ

Cisco アナログ電話アダプタは、アナログ電話機、またはファックスなどのアナログ デバイスをネットワークに接続します。これらのデバイスは、[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウを使用して設定できます。次の表では、ATA シリーズのモデル サポートを取り上げています。

表 2: Cisco アナログ電話アダプタ

ATA アダプタ	11.5(x) リリース	12.5 (x) リリース	14(x) リリース
Cisco ATA 190 アナログ電話アダプタ	11.5(1) 以降	12.5(1) 以降	14 以降
Cisco ATA 191 アナログ電話アダプタ	11.5(1)SU4 以降	12.5(1) 以降	14 以降

## SAML SSO 展開での Tomcat 証明書の再生成

SAML SSO 展開内で Tomcat 証明書を再生成する場合は、Unified Communications Manager で新しいメタデータファイルを生成し、そのメタデータファイルを IdP にアップロードする必要があります。

## IM and Presence Service

### Cisco Unified Presence 8.6 でサポートされていないクラスタ間ピアリング

Cisco Unified Presence 8.6 は、Unified IM and Presence Service 11.x のクラスタ間ピアとしてはサポートされていません。サポートされているクラスタ間ピア設定については、[Cisco Unified Communications Manager](#) と [IM and Presence Service](#) の互換性マトリックスを参照してください。

### IM and Presence Service ノードの使用不可後に高可用性をリセットする

このドキュメントの更新については、[CSCuz86028](#) を参照してください。

ノードの再起動やノードネットワークの停止などによって発生した IM and Presence サービスノードの停止中に、これにより高可用性フェールオーバーが発生した場合は、フォールバックの発生後に高可用性 (HA) をリセットするようにしてください。

これを行うには、まず HA を無効にしてから、Unified Communications Manager の **プレゼンス冗長性グループ** の設定ウィンドウで HA を有効にします。

### IM and Presence サブスクリバノードの再起動

UCS サーバのクラッシュで発生する可能性がある Cisco ユニファイド コミュニケーション マネージャ および IM and Presence Service パブリッシュャノードが両方とも使用できない場合は、サブスクリバノードが回復しない可能性があるため、IM and Presence Service サブスクリバ

ノードを再起動しないでください。Jabber ユーザがログインできない可能性があり、それにより、IM and Presence クラスタを再構築する必要が生じる場合があります。

IM and Presence サブスクリバノードを再起動する前に、Cisco ユニファイド コミュニケーションマネージャIMおよびプレゼンスサービスパブリッシャノードが稼働していることを確認してください。

## その他

### 88xx SIP 電話への帯域幅割り当て

SIP プロトコルを使用して 88xx 電話機を導入する場合は、これらの電話機が Unified Communications Manager に登録する際に推奨される 32 kbps よりも多くの帯域幅を使用することに注意してください。APIC EM コントローラで QoS 帯域幅の割り当てを設定するときは、登録に際してのこの高い帯域幅の要件を必ず考慮してください。

### Dialed Number Analyzer はシングルサインオンをサポートしていない

Unified Communications Manager にサービス機能としてインストールされた Dialed Number Analyzer (DNA) はシングルサインオン (SSO) をサポートしていません。非 SSO モードを使用して、アプリケーションにログインします。非 SSO モードを使用してログインした後は、SSO ログインせずに Cisco ユニファイド コミュニケーションマネージャ Administration にアクセスできます。

DNA にアクセスするには、ブラウザで次の URL を入力します。

`https://<cm-machine>/dna`、ここでこの `<cm-machine>` には、Dialed Number Analyzer をインストールするノード名または IP アドレスを指定します。

### ルートフィルタとコールのルーティング

コールルーティングを設定するときは、1 つのルートフィルタを多数のコールのルーティングに割り当てないようにします。ルートフィルタを使用するすべてのコールのルーティングのコールルーティングを更新するために必要な追加のシステム処理が原因で、数百の関連するコールのルーティングがあるルートフィルタを編集すると、システムコアが発生する可能性があります。発生しないようにするには、重複するルートフィルタを作成します。詳細については、[CSCup04938](#) を参照してください。

### Unified CM 更新アップグレードでブルー画面が表示される

特定の宛先リリースへの Unified Communications Manager の更新アップグレードで問題が発生しています。タイムゾーンデータが入力されると、30分以上の青色の移行画面が表示されることがあります。

この青い画面が表示された場合は、アップグレードを停止しないでください。そうしないと、カーネルパニックが発生します。青色の画面が表示されている間も、アップグレードは継続して実行されます。青の画面は約30分後に自動的にクリアされます。

### 影響を受けるアップグレードのバージョン

この問題は、宛先バージョンが次の表の範囲内にある場合に、ユニファイドコミュニケーションマネージャの更新アップグレードに影響を及ぼします。この範囲には、範囲内に配置されるSUとESのバージョンが含まれます。この問題は、範囲内がない古いバージョンまたは新しいバージョンへのアップグレード、またはIM and プレゼンスサービスのアップグレードには発生しません。

表 3: ブルースクリーンリフレッシュアップグレードの問題の影響を受ける「To」バージョン

リリースカテゴリ	影響を受けるアップグレードの宛先範囲
10.5(x)	10.5.2.21170-1: 10.5.2.22188-1 (10.5 (2) SU9 を含む)
11.5(x)	11.5.1.16099: 11.5.1.17118-1 (11.5 (1) SU6 を含む)
12.0(x)	12.0.1.23036-1: 12.0.1.24053-1 (12.0 (1) SU3 を含む)
12.5(x)	12.5.1.11001-1: 12.5.1.12018-1 (12.5 (1) SU1 を含む)

詳細については、[CSCvs28202](#) を参照してください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。